

第1回 鶴川東地区新たな学校づくり基本計画検討会 議事要旨

開催日時	2022年1月28日（金） 9：30～10：49	
開催場所	町田市立鶴川第三小学校 視聴覚室	
出席者 (敬称略)	委員	金澤委員、早稲田委員、磯田委員、田中委員、成海委員、大川原委員、吉川委員、大塚委員、廣田委員、陶山委員、○鈴木委員、◎鰭坂委員、井上委員 (◎会長 ○副会長)
	事務局	石坂学校教育部長、小池指導室長、田中教育総務課長、小宮教育総務課担当課長、平川施設課長、田村学務課長、押切保健給食課長、林教育センター所長 (教育総務課総務係) 岡崎担当係長、田中担当係長、京増主任 (委託業者) 株式会社教育施設研究所 高松 株式会社梓設計 鈴木教久、鈴木彬史

議事内容

1 学校教育部長挨拶

学校教育部長 この基本計画検討会は、学校統合を進めるに当たり検討が必要な課題について、保護者の方、地域の方、教職員の方を交えて検討するために設置するもの。

ここで検討する課題には、さきで開催した意見交換会で寄せられた意見や質問、具体的には通学の負担軽減や通学路の安全対策、統合前の事前交流をはじめとした人間関係の負担軽減、新しい学校名の候補、学校ごとの歴史の継承のほかに、地域コミュニティの活性化につながるような施設のあり方、具体的には、学校の今後の運用方法も含めて検討していく予定。

新たな学校づくりとは、建て替えた新しい建物のことを言うだけでなく、地域の拠点となるよう、その運営方法も併せて一新するものである。

鶴川東地区は、ほかの3地区と併せ検討開始する一番手となる。町田市内のほかの地区に限らず、日本中に誇れるような新たな学校をつくっていききたいので、各委員のご協力をよろしくお願いしたい。

2 鶴川東地区 新たな学校づくり基本計画検討会の設置について

教育総務課 (資料1説明)

(会長、副会長の選任)

3 基本計画検討会委員自己紹介

(各委員自己紹介)

4 新たな学校づくりに関する基本情報及び鶴川東地区の新たな学校の概要について

教育総務課 (資料3～4説明)

委員 鶴川地区は、同じ地域の中で鶴川第三小学校の通学区域が鶴川東地区と鶴川西地区に分かれているので、それぞれの検討会の内容を情報共有することが重要。それぞれの検討会で委員が異なるようなので、鶴川西地区の検討状況を報告してほしい。

教育総務課 同じ地域の学校であるため、鶴川西地区での議論の内容はこの会でも報告し情報共有していく。

しかし、鶴川東地区と鶴川西地区ではそれぞれ違う学校を検討するので、同じ学校をつくっていくということではなく、それぞれの地域に適した特色のある学校づくりに向けた議論をしていただきたい。

5 基本計画検討会の検討事項及びスケジュールについて

教育総務課 (資料5説明)

6 新たな学校づくり意見募集の実施について

教育総務課 (資料6説明)

委員 現在地域活動に非常に協力いただいている子ども会について、以前学区変更があったときに、活動の難しさというのがあったと聞いている。

子ども会は何丁目とか、何町とかの単位で活動していると思うが、広袴地区は、この学校統合によって同じ地区で学校が分かれることになる。この意見募集で聞く必要があるかわからないが、通学区域の統合によって子ども会の活動にどのような影響がでるか確認しているか。

教育総務課 子ども会という形の名称、あるいは違う名称で市内の各地域でそれぞれ特色のある活動をしていることは承知しているが、具体的にこの地域でどういう会があるのかというのは把握できていないので、どういう組織でどのような活動をしているのか教えていただきたい。

また、新たな学校づくりに協力していただく必要がある方々と考えているので、役員の方などにどのようにコンタクトが取れるかも含めて教えていただきたい。

委員 資料5-1に「保護者組織の円滑な合流」という検討項目があるので、ここで検討すると考えている。新たな学校づくりの検討で一番議論があるのは、この子ども会、PTAの関係だと私は思っている。鶴川第二小学校と鶴川第三小学校では、それぞれ今の体制が違うので、これを1つにまとめていくというのが必ず議論の中心になると思う。

委員 ぜひ、子ども会に限らず色々な組織の色々な意見を取り入れていただき、調整していってほしい。

委員 現在は鶴川第二小学校には子ども会があるが、鶴川第三小学校にはないと理解している。学校統合に向けて、子ども会については検討していかなければいけない大きな課題だと思っている。この先、事務局の方に子ども会の会合に参加してもらい、現状を知ってもらうことで、今後の検討を無理なく進めていけるのかなと思う。

現状、広袴の地域では、鶴川第三小学校の一部の方が子ども会に所属している。学

校統合により、鶴川東地区としてどのように子ども会を継続していくのか、それともまた新たな形をつくるのかなどを議論していかなければならない。本当にこれは大変なことだと思うので、事務局のどなたかが子ども会の会合に出席してもらえると、今後の議論に役立つと思う。

教育総務課 委員 ぜひ会合に伺い意見交換させていただきたい。

P T Aとか子ども会というのは、保護者の方が主体的に活動する組織だと私は考えているので、学校統合にあたっては、学校や市が参加するとしても、根本的には保護者の方がどのような組織にしていきたいのかが大事だと思う。歴史がある保護者会がなくなったとかいう話も聞いたこともあり、私もすごく難しい問題だと思う。私はこのような組織があったほうが学校にとってもよいのかなとは思いますが、今はなかなか役員を引き受けてくれる人も見つからないという状況もあるようなので、そういったことも踏まえて、皆さんでよく議論していただくのがよろしいのかなと思っています。

教育総務課 委員 統合に向け新たな学校での活動のあり方を検討するにあたって、これまでの各校のやり方があるので、市が中間に入ること、これまでの活動の考え方などを整理、共有しながら、新しい学校を支える活動ができるような組織をつくっていくためのサポートをするという位置づけで関りたいと考えている。

町内会・自治会の代表、民生・児童委員の代表、青少年健全育成の代表の方が主な構成メンバーとして役員を務めている地区協議会では、鶴川地区全体で学校再編がどう行われるのかというのをしっかり理解して、今後の活動をしていくべきという意見が多く寄せられた。

そのような中で、この意見募集のようにウェブで意見を寄せるということがなかなか苦手な方もいるだろうと想像するので、会合などの際にできれば事務局に少し説明をしてもらい、参加者からの意見を聞いてもらって今後の検討に活かしてもらいたい。しかしこのコロナ禍で意見募集の締め切りまでに会合を持つことが困難だろうと考えられるため、例えば、鶴川市民センターなどに紙で意見が寄せられるようなものを置いたりすることなどを検討してもらえると、意見募集をしていることを地域にお伝えできると思う。

教育総務課 委員 この意見募集は2月1日号の広報に掲載し、ウェブに限らず回答できることを周知する予定。提案いただいた方法については、調整させてもらい実施が可能な場合には地域への情報共有に協力いただきたい。

7 今後の基本計画検討会の開催日時・場所について

教育総務課 (資料7説明)

8 第2回基本計画検討会開催概要

教育総務課 2022年3月29日開催予定。

9 閉会
会長

(閉会の挨拶)